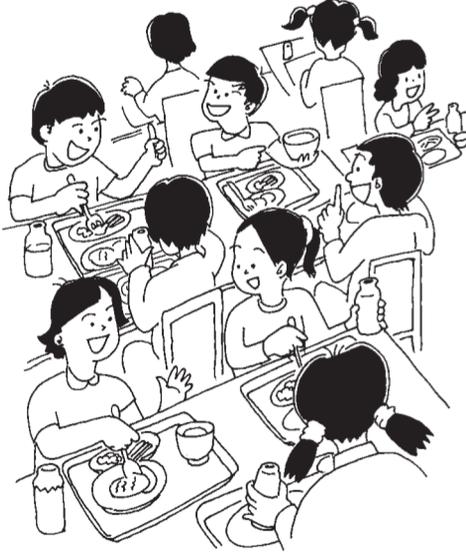


自校方式の学校給食の民間委託 強行実施と思うがどうか

関係者の理解を 得られるよう説明していく

服部 ひとみ議員 先の文教
経済委員協議会で「自校調理



方式を採用する小学校における給食調理業務の委託について」が報告された。
早ければ4月からの実施が目前に迫った今、市は子どもたちにとって最良の給食について再検討し、公的責任を果たすための努力をすべきと考える。
この報告から2か月足らず、実施まで1か月と迫った今、強行実施と思うがどうか。
学校教育部長 学校給食の民間委託の進め方については、関係者にとって大事な問題であるので、不安を除去しながら、理解を得られるよう説明していきたい。
議員 経費節減のため低賃金、不安定雇用

府中市立学校評価システム 導入理由は 外部の評価を 学校経営に生かすため

前川 浩子議員 市は、府中市立学校評価システムの導入に向けたガイドラインを作成した。これには、公教育の中に今までなかった第三者による評価が取り入れられているが、同システムの導入理由を聞きたい。
また、同システムに関連して、地域運営型の学校としてコミュニティスクールがあるが、市はどう考えているか。
学校教育部長 導入理由は、内部評価だけでは限界がある

とならざるを得ない市場原理を、公教育の現場に持ち込んでいいののか。
教育長 学校給食の一部の作業を民間に委託しても、給食全体の持つ教育的効果に影響を与えないと考える。

開かれた教育行政を目指して ホームページの更なる活用は

情報の一体化に向け 準備を行っている

小山 有彦議員 府中市学校教育プラン21に、「開かれた教育行政の推進」の項目があり、その中で、「ホームページを活用し、学校の様子や教育委員会の活動を伝え、市民との教育情報の共有化を積極的に図ります」とある。
そこで、開かれた教育行政を目指し、教育委員会として、ホームページの活用をどのように進めているか、市の考えを聞きたい。
学校教育部長 現在、市のホームページ上で、教育委員会の各課ごとに情報を掲載しているが、その情報をまとめて、一体化させたホームページの構築に向け準備を行っているところである。
また、各学校が独自に開設しているホームページは、なるべく形式等を統一することにより、使いやすく親しみやすいものにしていきたいと考えている。

他府中市の「地域再生計画」について

犯罪被害者支援 見舞金、支援金支給の考えは

実施に向け 検討していきたい

稲津 憲護議員 本市が、平成14年4月より、犯罪被害者支援について、府中市犯罪被害者支援検討プロジェクトチームを設置し、検討を行ってきたことは、高く評価する。
そこで、同プロジェクトチームの検討結果や提言の内容などを踏まえ、以下の主な点について、市の考えを聞きたい。
①相談窓口の設置は②見舞金、支援金の支給は③被害者支援条例の制定は。
環境安全部長 ①犯罪被害者支援にかかわる総合的窓口の設置について提言があり、現在、どこでどのような支援を行っているかが分かるような支援や対応のマニュアルの作成について検討を行っている。
②見舞金または支援金の支給は、実施に向けて前向きに検討していきたい。③被害者支援条例の制定は、先行市の条例や、施策のその後の展開等を今後、十分に調査し、更に検討していきたい。

指定管理者制度 公共施設の在り方の ガイドラインを作成する考えは

現在のところ 検討はしていない

重田 益美議員 従来、公の施設の管理運営は、公共団体や出資法人等に限定されていたが、法の改正により、民間事業者やNPO法人の参入も可能になった。
また、これまで行っていた管理委託から、管理権限を含め委任する管理代行になった。この制度導入に伴い、市民も含めて広く公共施設の管理の在り方を議論すべきと考えている。
そこで、公共施設を横断的、総合的な視点で議論し、公共

施設の在り方のガイドラインを作る考えはあるか。
市長 現在のところ、ガイドラインの検討はしていない。
しかし、今後、委託化を検討する際は、サービスの質の確保や市民の理解、安心が得られることは最低限留意しなければならないことであり、これらを重要なポイントとして、管理運営の方法を決定したいと考えている。



▲府中文化振興財団が運営する府中の森芸術劇場

常任委員会からの審査報告

厚生委員会、建設環境委員会は8ページに掲載しています。

総務委員会

第15号議案

平成16年度府中市競走事業特別会計予算

本予算の総額は、69億6,651万4千9百円で、前年度に対し31.5%の減となっている。
歳入の主なもの、勝舟投票券収入で、1日平均3億4,357万円の売上げと、その他、諸収入として、場外発売分を見込んでいます。
一方、歳出は、開催に伴う運営経費のほか、一般会計への繰出金、競走事業運営調整基金積立金等で、16年度末の積立金見込額は、33億4,500万円である。
質疑に対して、「一般会計への繰出金等は、SG競走等はなく、売上げも減少するが、開催経費の削減により、収益が確保できる見込みであり、繰出金を計上している」等の答弁があった。

文教経済委員会

第3号議案

府中市印鑑条例の一部を改正する条例

この議案は、印鑑登録者の印鑑登録原票から性別欄を削除するため、所要の改正を行うもの
質疑に対して、「印鑑登録証明の事務処理は、国からの印鑑登録証明事務処理要領に準じて、事務を進めており、市町村の条例で規定している」等の答弁があった。

委員から、「性別欄だけを削除するという一つだけの問題で終わるならば、事務の煩雑さをなくすためには良いことと考える」、「これまでの意見書の採択等も含めて、性同一性障害のある方々の人権に配慮して進められてきていると認識しており、ぜひ進めていただきたいので賛成する」、「国でも、性同一性障害者の性別の取扱いの特例に関する法律ができており、他の自治体でも、性別欄は特に必要でないところが削除されているので賛成する」等の意見があった。
審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。